

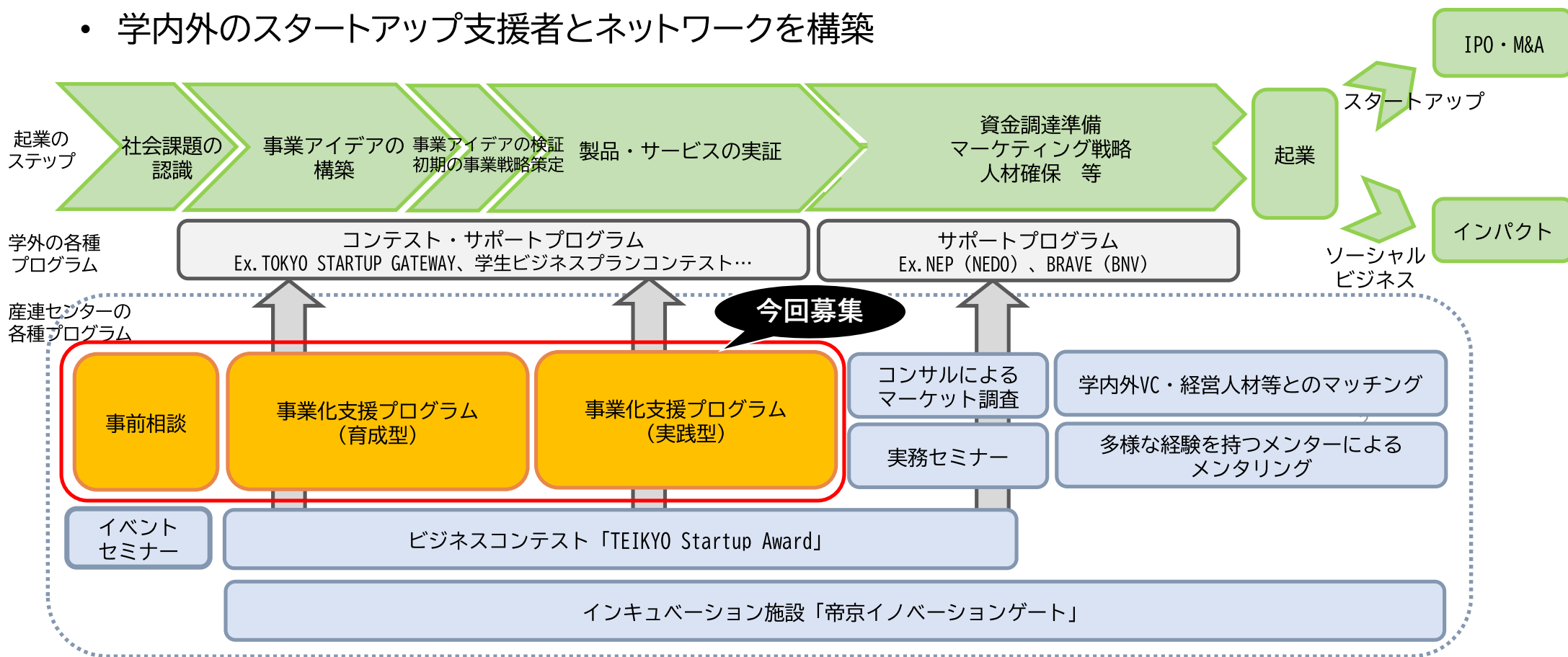
# 帝京大学 スタートアップ創出支援の取組み

---

産学連携推進センター

# 01 スタートアップ創出支援の取組み

- ハード・ソフトの両面で、事業アイデアの創出から市場展開に至るまでをサポート
- 学内外のスタートアップ支援者とネットワークを構築



## 02 サポートメニュー

### ■ ハード

- インキュベーション施設「帝京イノベーションゲート」(4号館1階)の運営
  - 登録利用者が自由に活用できるコワーキングルームを設置

### ■ ソフト

- ハンズオン支援
  - 多様な経験を持つ「帝京大学スタートアップ創出支援アドバイザー」によるメンタリング(起業や事業化に伴う課題や疑問点について相談)
  - 学外のコンサルタントと連携したマーケット調査
  - 金融機関、ベンチャーキャピタル等とのマッチング 等
- 事業化支援プログラム
  - 事業アイデアの構築・検証に向けたメンタリングの実施
  - 製品・サービスのプロトタイプ製作及び実証のための資金提供
- ビジネスコンテスト「TEIKYO Startup Award」の開催
- イベント、ワークショップ等の開催

# 03 2026年度スケジュール(予定)

取組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	...
事業化支援プログラム	通年募集・随時審査												
ビジネスコンテスト「TEIKYO Startup Award」							募集	実証を経て、力試しに		2025年度 報告会		アイデアを具体的なカタチに	
アドバイザーによるメンタリング	随時実施												
マーケット調査	随時実施												
帝京イノベーションゲート	随時利用者登録受付中												
イベント・ワークショップの開催		イベント		ミニセミナー		イベント		イベント		イベント		ミニセミナー	
金融機関、ベンチャーキャピタル、企業等とのマッチング	随時実施												

※問合せ先:産学連携推進センター([start-up@teikyo-u.ac.jp](mailto:start-up@teikyo-u.ac.jp))

## 04 事業化支援プログラム・過去の採択事例

### ・ 2024年度「実践型」採択事例

#### 子どもの学習ハンディキャップをゼロにする読書アプリケーション

医療技術学部視能矯正学科 准教授 広田雅和



##### ■ ビジョン

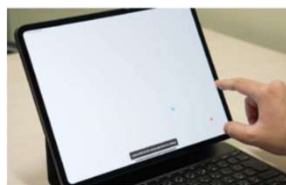
全ての子どもたちが適切な学習視力で学び、可能性を最大限に発揮できる社会の創造

##### ■ 事業の概要

- ・ 近視の進行をモニタリングし、適切な眼鏡の買換え時期を提案する機能を備えたアプリケーションを開発
- ・ アプリケーションが読書中の目の動きと読書速度から子どもの学習視力(学習に適した視力)を予測し、度数が合わない眼鏡を使い続けることで子どもたちが知らず知らずのうちに学習ハンディキャップを背負うことを防ぐ

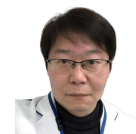
##### 活用したサポート

- ・ コア技術の特許出願
- ・ マーケット調査
- ・ 事業化支援プログラム(実践型)
- ・ ビジネスコンテスト(2024年度:優秀賞)



#### いきいきVR

福岡医療技術学作業療法学科 教授 沖雄二



##### ■ ビジョン

高齢者が心身ともに健康で毎日を過ごせる社会を実現する

##### ■ 事業の概要

- ・ VRを活用した高齢者向けサービスの提供により、高齢者の健康寿命延伸とQOL(生活の質)向上を目指す
- ・ コンテンツ作成及びサービス提供においては、帝京大学福岡キャンパスの学生が中心となり活動。学生と高齢者の交流の場を創出するとともに、キャンパス所在地の自治体(福岡県大牟田市)と連携を図ることで、事業を通じて地域社会の活性化にも貢献

##### 活用したサポート

- ・ マーケット調査
- ・ 事業化支援プログラム(実践型)
- ・ ビジネスコンテスト(2024年度)

